

2020年9月28日(月)1日目

会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
8:00									
8:20~8:30	開会式								
8:30	8:30~10:50 会長企画 シンポジウム 今日の精神医学の検証—バイオマーカーを持たない精神医学の望ましい航路とは— PS1-1~PS1-4	8:30~9:30 特別講演1 The Treatment of Early Phase Schizophrenia SL1			8:30~10:10 ワークショップ1 映像で学ぶ初診面接—社交不安症編— WS1 (精神療法委員会)	8:30~10:30 シンポジウム1 児童虐待とエピジェネティクス S1-1~S1-4		8:30~9:30 一般演題(口演)1 統合失調症1 1-01-1~1-01-5	8:30~9:30 一般演題(口演)2 気分障害1 1-02-1~1-02-5
9:00									
9:30		9:40~10:40 教育講演1 摂食障害への初期対応：心身両面から EL1							
10:00								9:40~10:40 一般演題(口演)3 統合失調症2 1-03-1~1-03-4	9:40~10:40 一般演題(口演)4 気分障害2 1-04-1~1-04-5
10:30			10:40~12:40 シンポジウム3 総合病院における認知症対応 S3-1~S3-4	10:40~12:40 委員会 シンポジウム3 さまざまな領域における公認心理師の現状と今後の展望 CS3-1~CS3-5 (心理職に関する委員会)		10:40~12:40 Fellowship Award Symposium 1 Mental health and work life balance of psychiatrists FAS1-1~FAS1-4		10:50~11:50 一般演題(口演)5 神経症性障害1 1-05-1~1-05-5	10:50~11:50 一般演題(口演)6 認知症 1-06-1~1-06-5
11:00	11:00~12:00 教育講演2 エビデンスに基づく実践(EBP)とパーソナルリカバリーの時代 EL2	10:50~11:50 教育講演3 統合失調症薬物治療の現状と課題 EL3			11:00~13:00 シンポジウム4 心のケアセンターの現状と展望 S4-1~S4-4				
11:30									
12:00		12:00~13:00 教育講演4 成人期発達障害の就労と社会復帰 EL4						12:00~13:00 一般演題(口演)7 研修生・医学部生演題1 1-07-1~1-07-5	12:00~13:00 一般演題(口演)8 老年期精神障害 1-08-1~1-08-5
12:30	12:10~13:10 特別講演2 MMN as a promising translational neurophysiological biomarker in schizophrenia SL2								
13:00									
13:30	13:30~14:30 会長講演 今日の精神医学の検証—10年後への道標として— PL1	13:30~14:30 教育講演5 ドメスティック・バイオレンスと子ども虐待の現状と対応 EL5	13:30~15:30 委員会 シンポジウム4 重症認知症の人にとどのような終末期対応を提供するのか—「認知症診療医」認定更新のために— CS4-1~CS4-4 (認知症委員会)	13:30~15:30 シンポジウム14 難治性トゥレット症に対する脳深部刺激療法のエビデンスと今後の課題 S14-1~S14-5	13:30~15:30 委員会 シンポジウム5 発達障害と精神保健 CS5-1~CS5-4 (精神保健に関する委員会)	13:30~15:30 Fellowship Award Symposium 2 Case Vignette (Obsessive Compulsive Disorder) FAS2-1~FAS2-4	13:30~15:10 ワークショップ6 小児精神医療入門：新シリーズ(3) 子どもが示す症状の多様性：その意味と疾患との関連について WS6 (小児精神医療委員会)	13:30~14:30 一般演題(口演)9 摂食障害等 1-09-1~1-09-5	13:30~14:30 一般演題(口演)10 てんかん 1-10-1~1-10-5
14:00									
14:30	14:40~15:40 特別講演3 統合失調症モデル動物研究とその展望；幻聴の再現可能性 SL3	14:40~15:40 教育講演6 精神病理学の基本問題 EL6						14:40~15:40 一般演題(口演)11 依存・行動嗜癖1 1-11-1~1-11-5	14:40~15:40 一般演題(口演)12 児童・思春期・発達障害1 1-12-1~1-12-4
15:00									
15:30									
16:00	15:50~17:50 委員会 シンポジウム7 地域包括ケアシステムと多職種連携：それを阻むものとその対応 CS7-1~CS7-5 (多職種協働委員会)	15:50~17:50 委員会 シンポジウム8 同意取得が困難な事例を対象とした症例報告や研究における問題点と課題 CS8-1~CS8-5 (倫理委員会)★	15:50~17:50 委員会 シンポジウム9 COVID-19(新型コロナウイルス感染症)がもたらす精神医療保健福祉への影響を考える CS9-1~CS9-5		15:50~17:50 委員会 シンポジウム10 外国人労働者/難民のメンタルヘルス CS10-1~CS10-4 (国際委員会)	15:50~17:50 委員会 シンポジウム11 精神科医療におけるタスク・シフティングに関する諸問題 CS11-1~CS11-5 (精神科医・精神科医療の実態把握・将来計画に関する委員会)	15:50~17:50 シンポジウム23 メンタライゼーション、新しくも普遍的な精神療法—その治療理論と臨床実践— S23-1~S23-5	15:50~16:50 一般演題(口演)13 依存・行動嗜癖2 1-13-1~1-13-5	15:50~16:50 一般演題(口演)14 児童・思春期・発達障害2 1-14-1~1-14-5
16:30									
17:00									
17:30									
18:00									
18:30									
19:00									
19:30									

J会場	K会場	L会場	M会場	N会場	O会場	P会場	Q会場	R会場	会場名
									8:00
		8:30~10:30 委員会 シンポジウム1 措置入院制度を見直す—告知の視点から CS1-1~CS1-5 (精神医療・保健福祉システム委員会)					8:30~10:10 ワークショップ4 ICD-11を適切に使うための知識 WS4 (ICD-11委員会)	8:30~10:10 ワークショップ5 様々な場所で働く女性精神科医の仕事を知ろう WS5 (男女共同参画推進委員会)	8:30 9:00 9:30
									10:00
									10:30
10:40~12:40 📄 シンポジウム5 精神科薬物療法の出口戦略に資する実践マニュアル S5-1~S5-5	10:40~12:40 シンポジウム6 てんかん専門精神科医の現在・これから S6-1~S6-6	10:40~12:40 📄 シンポジウム7 精神科医のための臨床脳画像「読影入門」—各論編— S7-1~S7-4	11:00~13:00 シンポジウム8 現代精神医学に病因論はありえるか？ —疾患、特質(特性)、生活史(物語) S8-1~S8-5	10:40~12:40 シンポジウム9 精神疾患・神経疾患におけるニューロモジュレーション治療への期待と課題 S9-1~S9-4	10:40~12:40 シンポジウム10 自治体による寄附講座による児童青年期精神科プログラムの意義 S10-1~S10-4	11:00~13:00 シンポジウム11 難治性疼痛—身体部位別にみた対応の差と共通点— S11-1~S11-4	10:40~12:40 📄 シンポジウム12 今、求められている精神科医の認知症医療への参画 S12-1~S12-5	10:40~12:40 📄 シンポジウム13 個別化精神医療確立に向けたバイオバンク整備の展望 S13-1~S13-5	11:00 11:30
									12:00
									12:30
									13:00
									13:30
13:30~15:30 📄 シンポジウム15 認知症非専門医のための認知症診療の基本 S15-1~S15-5	13:30~15:30 シンポジウム16 日常診療・こんなときどうしたらいい？ S16-1~S16-4		13:30~15:30 シンポジウム18 緊張病症候群と身体—生物学的基盤・合併する身体疾患—治療法~ S18-1~S18-4	13:30~15:30 シンポジウム19 フロイト、ユング、森田の人間観とその精神療法が目指すもの S19-1~S19-4	13:30~15:30 📄 シンポジウム20 統合失調症薬物治療ガイドラインの普及：SDMを用いた利活用への期待 S20-1~S20-7	13:30~15:30 委員会 シンポジウム6 精神医療におけるECTの役割 CS6-1~CS6-4 (ECT・rTMS等検討委員会)	13:30~15:30 シンポジウム21 主体性 (Agency) の精神医学におけるトランスレーショナルリサーチ：ニューラルネットワークの統合的理解 S21-1~S21-5	13:30~15:30 シンポジウム22 事例で理解する複雑性PTSD治療の流れ—実臨床に明日から役立つリソース— S22-1~S22-4	14:00 14:30
									15:00
									15:30
15:50~17:50 シンポジウム24 日伊精神保健医療福祉の到達点と今後の展望 S24-1~S24-5	15:50~17:50 📄 シンポジウム25 統合失調症とはどういふことか S25-1~S25-5	15:50~17:50 委員会 シンポジウム12 精神科入院におけるアドボケート制度に求められるもの CS12-1~CS12-4 (精神保健福祉法委員会)	15:50~17:50 シンポジウム26 アカデミアからフロンティアを目指したrTMS臨床研究の挑戦 S26-1~S26-5	15:50~17:50 シンポジウム27 強度行動障害の医療と福祉・教育をつなぐ S27-1~S27-6	15:50~17:50 シンポジウム28 ポジティブ精神医学の活用 医療から教育分野への応用へ S28-1~S28-5	15:50~17:50 📄 シンポジウム29 気質とメンタルヘルス S29-1~S29-4	15:50~17:50 シンポジウム30 Mismatch negativity (MMN)：統合失調症バイオマーカー S30-1~S30-3		16:00 16:30 17:00 17:30
									18:00
									18:30
									19:00
									19:30

2020年9月29日(火) 2日目

会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
8:00										
8:30	8:30~9:30 教育講演7 精神障害の労災認定評価や労災医療の動向〜特に産業精神保健の動向を含めて〜 EL7	8:30~10:30 委員会 シンポジウム13 アカデミアによるわが国発の精神神経領域の新たな治療薬開発 CS13-1~CS13-4 (PCN編集委員会)	8:30~10:30 シンポジウム32 精神科分野における経頭蓋直流刺激 (tDCS) の実用性と今後の展望—本邦におけるtDCS臨床研究の進捗 S32-1~S32-5	8:30~10:30 シンポジウム33 自閉スペクトラム症者へのヒューマノイドロボット研究の今後の展望 S33-1~S33-8	8:30~10:30 シンポジウム34 子どもの同意能力と児童精神科臨床 S34-1~S34-4	8:30~10:30 シンポジウム35 若手リエゾン精神科医による10年後への道標 S35-1~S35-5		8:30~9:30 一般演題 (口演) 15 統合失調症3 2-O15-1~2-O15-5	8:30~9:30 一般演題 (口演) 16 気分障害3 2-O16-1~2-O16-5	
9:00										
9:30	9:40~10:40 特別講演4 New diagnostic models of gender identity, sexual orientation, and atypical sexual behaviour in the ICD-11: Implications for psychiatric practice SL4							9:40~10:40 一般演題 (口演) 17 統合失調症4 2-O17-1~2-O17-5	9:40~10:40 一般演題 (口演) 18 気分障害4 2-O18-1~2-O18-5	
10:00										
10:30										
11:00		10:40~12:40 シンポジウム42 児童相談所に精神科医師はどんな協力ができるか—児童福祉法一部改正による児童相談所の医師配置に対して— S42-1~S42-5	10:40~12:20 ワークショップ10 ＜脳波の応用コース＞脳波検査とその解釈 脳波検査をどう臨床にいかしていくのか WS10	10:40~12:40 委員会 シンポジウム14 精神科領域におけるオンライン診療：保険診療3年目の現状と課題 CS14-1~CS14-4 (オンライン精神科医療検討作業班)	10:40~12:40 シンポジウム43 少年法適用年齢引き下げについて考える S43-1~S43-4		10:40~12:40 Fellowship Award Symposium 3 Mental health and work life balance of psychiatrists FAS3-1~FAS3-4		10:50~11:50 一般演題 (口演) 19 脳器質性・症状性精神障害 2-O19-1~2-O19-5	10:50~11:50 一般演題 (口演) 20 児童・思春期・発達障害3・その他 2-O20-1~2-O20-5
11:30	11:10~12:10 受賞報告会									
12:00										
12:30	12:30~13:30 先達に聴く 精神科医Hans Bergerの生涯と脳波の発見 先達に聴く									
13:00										
13:30										
14:00	13:40~15:40 シンポジウム50 主治医・産業医としての精神疾患患者の両立支援(=治療+就労)をめぐる S50-1~S50-6	13:40~14:40 教育講演9 認知症高齢者の意思決定支援 EL9	13:40~15:40 シンポジウム51 精神医学は心の医学か、脳の医学か?—精神医学の哲学から切り込む心身問題 S51-1~S51-5	13:40~15:40 シンポジウム52 わが国における大規模調査からわかる双極性障害治療におけるヒント S52-1~S52-5	13:40~15:40 委員会 シンポジウム17 精神療法の教え方、伝え方 CS17-1~CS17-5 (精神療法委員会)	13:40~15:40 Fellowship Award Symposium 4 Case Vignette (Obsessive Compulsive Disorder) FAS4-1~FAS4-4	13:40~15:20 ワークショップ12 最近の自殺問題の動向と自殺予防医療 WS12 (精神保健に関する委員会)	13:40~14:40 一般演題 (口演) 23 神経症性障害2 2-O23-1~2-O23-4	13:40~14:40 一般演題 (口演) 24 研修生・医学部生演題2 2-O24-1~2-O24-4	
14:30										
15:00		14:50~15:50 教育講演10 脳波—これから学ぶ人のために EL10								
15:30								14:50~15:50 一般演題 (口演) 25 睡眠障害 2-O25-1~2-O25-5	14:50~15:50 一般演題 (口演) 26 精神医学教育 2-O26-1~2-O26-5	
16:00	16:00~18:00 委員会 シンポジウム19 働き方改革と労働者のメンタルヘルス CS19-1~CS19-4 (精神保健に関する委員会)	16:00~17:00 教育講演11 臨床研究の倫理と利益相反 EL11	16:00~18:00 シンポジウム60 全国の精神保健福祉センターにおける自殺対策の取り組み S60-1~S60-6	16:00~18:00 委員会 シンポジウム20 本邦における処方レギュレーションのあり方に関する検討 CS20-1~CS20-4 (薬事委員会)	16:00~18:00 シンポジウム61 福島のリジリエンス、震災・原発事故からの10年を振り返り、これからの10年を考える S61-1~S61-6			16:00~17:00 一般演題 (口演) 27 コンサルテーション・リエゾン 2-O27-1~2-O27-5	16:00~17:00 一般演題 (口演) 28 薬物療法 2-O28-1~2-O28-5	
16:30										
17:00										
17:30										
18:00										
18:30										
19:00										
19:30										

J会場	K会場	L会場	M会場	N会場	O会場	P会場	Q会場	R会場	会場名
									8:00
									8:30
8:30~10:30 📺 シンポジウム36 神経免疫学と精神医学の狭間で S36-1~S36-4	8:30~10:30 シンポジウム37 急性精神病の診断と治療の現状と今後の課題 S37-1~S37-6	8:30~10:30 📺 シンポジウム38 不安症・強迫症の診療ガイドライン S38-1~S38-4	8:30~10:10 ワークショップ7 <脳波の基礎コース>精神科医が脳波を学ぶ意義と研修方法 WS7	8:30~10:30 シンポジウム39 認知症の人の生活を支える地域の取り組みに精神科医ができること—Community based Psychiatry S39-1~S39-4	8:30~10:10 ワークショップ8 精神神経誌に掲載される論文の書き方 WS8 (精神神経学雑誌編集委員会)	8:30~10:30 📺 シンポジウム40 周産期における母親のメンタルヘルスと子どもの養育支援 S40-1~S40-5	8:30~10:10 ワークショップ9 不安の精神療法—日常診療でどう進めるか WS9		9:00
									9:30
			10:20~12:00 ワークショップ11 現役エディターによる論文の書き方指導の講義と論文投稿の個別相談会 WS11 (PCN編集委員会)						10:00
10:40~12:40 📺 シンポジウム44 ノルアドレナリン制御と難治性気分障害 S44-1~S44-4		10:40~12:40 シンポジウム46 医療観察法対象者の逸脱行動の病態理解と治療戦略—措置入院への応用を視野に入れて— S46-1~S46-5		10:40~12:40 シンポジウム47 物質使用障害対策の予防介入、早期介入、地域保健 S47-1~S47-7		10:40~12:40 シンポジウム48 認知症の人に対して医師に求められる態度と言葉 S48-1~S48-5	10:40~12:40 委員会 シンポジウム16 子供の自殺を防ぐために精神科医ができること CS16-1~CS16-4 (精神保健に関する委員会)	10:40~12:40 シンポジウム49 災害メンタルヘルスを中心とする自然災害への学際的アプローチ—東日本大震災から10年の節目に向けて S49-1~S49-5	10:30
			12:20~13:20 教育講演8 精神科臨床での神経心理・神経画像検査の意義 EL8						11:00
									11:30
									12:00
									12:30
									13:00
									13:30
13:40~15:40 シンポジウム53 これからの発達障害医療の展望と児童精神保健に期待されるもの S53-1~S53-5	13:40~15:40 シンポジウム54 再考：統合失調症急性期治療—リアルワールドエビデンスとRCTとの対比 S54-1~S54-4	13:40~15:40 シンポジウム55 ADHDの診断と治療—最近の知見 S55-1~S55-5	13:40~15:40 委員会 シンポジウム18 自然災害への備えと対応—BCPと受援・支援— CS18-1~CS18-5 (災害支援委員会)	13:40~15:40 📺 シンポジウム56 日常精神科臨床で遭遇する対処困難な過眠の見立てと対応 S56-1~S56-6		13:40~15:40 シンポジウム57 精神医療化の必然と薬物療法化の弊害 S57-1~S57-4	13:40~15:40 シンポジウム58 「内因性うつ病」を多面的に把握する S58-1~S58-4	13:40~15:40 📺 シンポジウム59 日本と中国における内観療法の発展と展望 S59-1~S59-5	14:00
									14:30
									15:00
									15:30
									16:00
16:00~18:00 📺 シンポジウム62 激動するわが国の薬物乱用・依存問題：最近のトピックス S62-1~S62-5	16:00~18:00 シンポジウム63 精神科ブレインバンク各拠点からの成果と今後の臨床への展望—精神科ブレインバンクへの期待 その4— S63-1~S63-6	16:00~18:00 📺 シンポジウム64 アルツハイマー病における神経精神症状の生物学的研究の新たな展開 S64-1~S64-5	16:00~18:00 委員会 シンポジウム21 保険診療としてのrTMS療法の均てん化 CS21-1~CS21-5 (ECT・rTMS等検討委員会)		16:00~17:40 ワークショップ14 日常診療に診療ガイドラインは役に立つのか？ WS14	16:00~18:00 シンポジウム66 不安症と心的外傷性ストレス障害—類似点と差異点— S66-1~S66-4	16:00~18:00 📺 シンポジウム67 医学生と研修医と専攻医に精神医学・医療の魅力を伝える S67-1~S67-4	16:00~18:00 📺 シンポジウム68 当事者の持つ力を引き出し、伸ばしていくためにできること S68-1~S68-6	16:30
									17:00
									17:30
									18:00
									18:30
									19:00
									19:30

2020年9月30日(水) 3日目

会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
8:00									
8:30	8:30~10:30 委員会 シンポジウム22 トランスジェンダー、性別不適合gender incongruence/性別違和の就労問題 CS22-1~CS22-5 (性同一性障害に関する委員会)	8:30~9:30 特別講演5 The Rewards and Risks of Disaster Psychiatry SL5	8:30~10:30 シンポジウム69 精神科医からみた口腔領域の身体症状—難しく避けられがちな病態に立ち向かう— S69-1~S69-4	8:30~10:30 委員会 シンポジウム23 ともに働きやすい社会へ—女性精神科医のさらなる活躍をめざす CS23-1~CS23-6 (男女共同参画推進委員会)		8:30~10:30 シンポジウム71 児童虐待を予防する—産婦人科医、小児科医、精神科医のコラボレーション— S71-1~S71-4		8:30~9:30 一般演題(口演)29 統合失調症5 3-029-1~3-029-4	8:30~9:30 一般演題(口演)30 精神保健福祉 3-030-1~3-030-5
9:00									
9:30		9:40~11:40 特別企画 9.11同時多発テロ事件、3.11東日本大震災、被災者同士の歩み							
10:00								9:40~10:40 一般演題(口演)31 統合失調症6 3-031-1~3-031-5	9:40~10:40 一般演題(口演)32 疫学 3-032-1~3-032-5
10:30									
11:00	10:40~12:40 シンポジウム79 精神科産業医養成プログラムの必須アイテムをめぐって S79-1~S79-6		10:40~12:40 委員会 シンポジウム26 統合失調症に合併する肥満・糖尿病ガイドをどのように臨床に適用するのか CS26-1~CS26-5 (ガイドライン検討委員会)	10:40~12:40 シンポジウム80 患者の自動車運転に関するガイドライン再考—患者にとって良いアドバイスとは— S80-1~S80-4	10:40~12:40 シンポジウム81 精神医学における精神療法の専門性(サブスペシャリティ) S81-1~S81-5	10:40~12:40 シンポジウム82 被災地でのアウトリーチを中心とした精神保健活動の現状と課題 * * * * * S82-1~S82-3		10:50~11:50 一般演題(口演)33 地域精神医療・精神科救急1 3-033-1~3-033-5	10:50~11:50 一般演題(口演)34 精神療法・心理社会療法1 3-034-1~3-034-5
11:30									
12:00		11:50~12:50 教育講演13 精神医学に睡眠学はいかに貢献するか EL13							
12:30								12:00~13:00 一般演題(口演)35 地域精神医療・精神科救急2/その他 3-035-1~3-035-4	12:00~13:00 一般演題(口演)36 精神療法・心理社会療法2 3-036-1~3-036-5
13:00									
13:30	13:10~15:10 シンポジウム89 双極症(双極性障害)の薬物療法を安全に行うために S89-1~S89-4	13:10~15:10 シンポジウム90 光トポグラフィ(NIRS)検査の有用性と問題点 S90-1~S90-3	13:10~15:10 シンポジウム91 明日から出来る摂食障害の外来治療—中堅医師からコツを伝授します— S91-1~S91-4	13:10~15:10 シンポジウム92 ベンゾジアゼピン系睡眠薬代替療法の可能性 S92-1~S92-5	13:10~15:10 シンポジウム93 多機能型精神科診療所における包括的地域ケアの実践 S93-1~S93-5	13:10~15:10 シンポジウム94 妄想症例から学ぶアルコール依存症の新ガイドラインと治療ゴール—断酒と減酒の実践的治療を考える— S94-1~S94-5		13:10~14:10 一般演題(口演)37 ECT・ニューロモデレーション 3-037-1~3-037-5	13:10~14:10 一般演題(口演)38 社会精神医学・多文化精神医学 3-038-1~3-038-5
14:00									
14:30									
15:00									
15:10~15:20	閉会式								
15:30									
16:00									
16:30									
17:00									
17:30									
18:00									
18:30									
19:00									
19:30									

J会場	K会場	L会場	M会場	N会場	O会場	P会場	Q会場	R会場	会場名
									8:00
8:30~10:30 シンポジウム72 自閉スペクトラム症の感覚特性とは何なのか? S72-1~S72-6	8:30~10:30 📄 シンポジウム73 認知症の病態メカニズム~ゲリア、炎症、タンパク伝播の観点から~ S73-1~S73-4	8:30~10:30 📄 シンポジウム74 質の高い精神医療を担う多職種人材育成の最前線：課題解決型高度医療人材養成プログラム選定機関の試み S74-1~S74-7	8:30~10:30 シンポジウム75 統合失調症薬物療法の様々な課題にどう対応するか S75-1~S75-4	8:30~10:30 シンポジウム76 クロザピンTDMの有用性と今後の課題 S76-1~S76-6	8:30~10:30 📄 委員会 シンポジウム24 当事者・家族の望む精神医学研究とは：Patient and Public Involvement CS24-1~CS24-6 (精神医学研究推進委員会)	8:30~10:30 シンポジウム77 精神科入院治療再考-「重度かつ慢性」患者への包括支援実践ガイドをもとに S77-1~S77-7	8:30~10:30 📄 委員会 シンポジウム25 旧優生保護法と精神科医療を検証する CS25-1~CS25-4 (法委員会)	8:30~10:30 シンポジウム78 不登校のまっとうな臨床をめぐる S78-1~S78-5	8:30 9:00 9:30 10:00 10:30
10:40~12:40 シンポジウム83 オープンダイアログ実践における治療的要素 S83-1~S83-6	10:40~12:40 シンポジウム84 精神・一般救急医療連携~地域における実践からその先を考える~ S84-1~S84-5	10:40~12:40 📄 シンポジウム85 不安症治療ガイドラインをいかに臨床に活かすか S85-1~S85-5			10:40~12:40 委員会 シンポジウム28 人為災害における精神保健医療上の課題：東京オリンピック・パラリンピックに向けて CS28-1~CS28-4 (災害支援委員会)	10:40~12:40 委員会 シンポジウム29 精神疾患を抱える人が利用する施設建設に対するスティグマ CS29-1~CS29-8 (アンチスティグマ委員会)	10:40~12:40 シンポジウム87 地域に根差した精神保健医療早期相談・介入システムの構築—MEICISプロジェクト S87-1~S87-6	10:40~12:40 シンポジウム88 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築・実践のため精神医療従事者のなまじること S88-1~S88-5	11:00 11:30 12:00 12:30
13:10~15:10 シンポジウム95 精神科臨床における身体拘束と肺塞栓予防 S95-1~S95-4	13:10~15:10 シンポジウム96 福島県における震災後の子どもたちのこころの支援 S96-1~S96-5	13:10~15:10 シンポジウム97 周産期メンタルヘルスの最前線 S97-1~S97-5	13:10~15:10 シンポジウム98 過食と行動嗜癖：どこまで嗜癖として治療可能か S98-1~S98-5	13:10~15:10 シンポジウム99 大学病院における精神科診療の役割 S99-1~S99-5	13:10~15:10 シンポジウム100 我が国の月経前不気分障害(PMDD)の現状 S100-1~S100-4	13:10~15:10 📄 シンポジウム101 血中濃度をもっと活かそう S101-1~S101-4	13:10~15:10 委員会 シンポジウム30 東日本大震災復興期の精神保健活動の展開と発展 CS30-1~CS30-3 (災害支援委員会)	13:10~15:10 📄 シンポジウム102 抗ADHD薬の依存・乱用のリスクとADHDの鑑別・併存を含めた適切な使用のあり方について S102-1~S102-4	13:30 14:00 14:30 15:00
									15:30
									16:00
									16:30
									17:00
									17:30
									18:00
									18:30
									19:00
									19:30